

主な学校行事・生徒会活動等

様々な行事は、生徒会や実行委員会等が中心となって、生徒主体で実施されています。特に3日間ずつ開催されるクラスマッチや山東祭は大いに盛り上がる一大イベントです。



部活動

本校には18の体育部と14の文化部があり、毎年全国大会に出場しているフェンシング部や放送部の他、上位大会への出場や入賞をめざして、どの部も活発に活動しています。探究活動の課外活動や発表大会等の出場は、探究部の活動として実施されています。兼部も認められ、文武両道に励む生徒が数多くいるのが本校の部活動の特徴です。

- 体 育 部**
- 柔道
 - 剣道
 - バレーボール
 - バスケットボール
 - 野球
 - 山岳
 - 陸上競技
 - 卓球
 - ソフトテニス
 - 水泳
 - バドミントン
 - サッカー
 - フェンシング
 - 弓道
 - テニス
 - 男子ハンドボール
 - 女子ハンドボール
 - 応援団



- 文 化 部**
- 演劇
 - 文芸
 - 新聞
 - 音楽
 - 美術
 - 書道
 - 写真
 - マンドリン
 - JRC
 - 吹奏楽
 - 囲碁将棋
 - 家庭科
 - 放送
 - 探究
 - ・地域国際班
 - ・理数班
 - 数学部門
 - 科学部門

山形東高校Q&A

Q1 普通科と探究科それぞれの入学者選抜の志願方法を教えてください。
表のように3通りの志願方法があります。「普通科」を第1志望とした場合、「探究科」を第2志望にすることはできません。

第1志望	第2志望
探究科	普通科
探究科	なし
普通科	なし

Q2 普通科よりも探究科の定員が少なく、合格できるか不安があるため、どちらを志願すべきか迷っています。
確かに探究科の方が定員は少ないのですが、Q1にもあるように普通科との併願が可能です。本校は普通科でも探究科でも難関大学を目指す高校ですので、本校への入学を志望するみなさんには、志願の際からより高い目標を持って挑戦して欲しいと思います。ただし、探究科では、芸術Ⅱの履修ができませんので芸術分野への進学を考えている人は注意してください。

Q3 普通科の選抜において、普通科を第1志望にしている場合と第2志望にしている場合では有利、不利がありますか。
普通科を第1志望としている受検者と第2志望としている受検者は同等に選抜しますので、有利、不利は全くありません。合格候補者を判定する際、第1志望と第2志望の受検者を同じ基準で選抜しています。

Q4 2年次から理数探究科と国際探究科に分かれた際、人数やクラス編制はどのようになるのでしょうか。
それぞれ40名ずつに分かれることもあり得ますが、基本的には希望や適性によって同じ人数にならないことを想定して、ホームルームクラスは、理数探究科と国際探究科の生徒が混在している2クラスを編成しています。

Q5 探究科に入学しても部活動を行うことは可能でしょうか。
もちろん、探究科に入学しても普通科の生徒同様に部活動を行うことができます。本校では文武両道の校風のもと、バランスのとれた総合的な人間力を養ううえで、部活動の取組みも重視しています。現在も様々な部活動と兼ねながら探究部の活動にも頑張っている人がいます。



- アクセス
- ・徒歩 【北山形駅】から約20分(2km)
【山形駅】から約25分(2.3km)
 - ・バス 【遊学館前】から徒歩5分
山交バス「千歳公園待合所行き」・
「沼の辺・東北中央病院行き」
【新築西通り】から徒歩5分
山交バス「千歳公園待合所行き」・
「山寺・芭蕉記念館行き」

沿革

- 令和4 創立138年
- 平成30.4 探究科設置
- 平成26.10.29 創立130周年記念式典挙行。
モニュメントクロック設置。
- 平成16.9.30 創立120周年記念事業食堂付合宿所贈呈式。
「千歳園山東会館」と命名。
- 6.7.15 創立110周年記念式典挙行。
- 昭和62.8.10 新体育館竣工する。
- 59.9.30 創立100周年並びに新校舎落成記念式典を挙行する。
- 59.9.29 創立100周年記念事業として山東講堂落成、竣工式を行う。
- 36.10.29 音楽部全国唱歌ラジオコンクールにて優勝。
- 29.3.31 西校舎生徒全員卒業により西校舎の併設を解消し、山形北高等学校と完全に分離する。
- 25.3.31 高等学校再編及び男女共学実施のため、山形県立山形第五高等学校と統合し、山形県立山形東高等学校となり、旧山形第一高等学校校舎を東校舎と呼び、旧山形第五高等学校校舎を西校舎と呼ぶ。
- 23.4.1 学制改革により新制高等学校となり、山形県立山形第一高等学校と称する。
- 11.8.15 野球部東北代表として甲子園大会に出場。以後、昭和14年8月まで連続4回東北代表として出場。
- 9.9.24 剣道部全国中等学校大会にて優勝。
- 9.9.9 創立50周年記念式典を挙行する。
- 7.8.27 庭球部全国中等学校大会にて優勝。
- 明治34.4.27 山形県立山形中学校と改称する。
- 明治17.10 山形県中学校を創設する。

創立138年の伝統の継承と新たな飛躍

～授業中心主義と主体的・対話的で深い学び～



山形県立山形東高等学校

〒990-8525 山形市緑町一丁目5番87号
TEL：023-631-3501 FAX：023-631-3517
H P: <http://www.yamagatahigashi-h.ed.jp/>



文武両道

校 是

質実剛健

自学自習

- 1 創造力に富み、心豊かでたくましい人間の育成
- 2 自主的・自律的に行動できる、個性豊かな人間の育成
- 3 広い視野を持ち、国際社会に貢献できる人間の育成

- 教育のあらゆる場面で「探究」を軸とした学習を推進しています。
- 単位制、2学期制による教育課程を編成し、3年間で最大102単位の履修が可能です。
- ICTを活用した効率的・効果的な学習を実施しています。
- 外部機関・人材との連携による体験的・発展的な探究活動を行っています。



2 年次から分かれる理数探究科と国際探究科では、2 年次以降も専門教科「英語」を履修することで、より実践的な英語コミュニケーション力の伸長を図るとともに、「理数探究（共通教科「理数」の科目）」、「国際探究（総合的な探究の時間）」と称して、探究活動を普通科よりも 1 単位多く配当することで、より探究的な学びの充実を図ります。国際探究科は課題研究の英語発表にも取り組んでいます。

理数探究科では理数分野の、国際探究科では人文分野の学校設定教科「探究」を開設し、各教科・科目で育成した資質・能力を総合的に活用しながら、より発展的・探究的に学ぶことができるようにしています。